

ご挨拶

ここ花巻市は岩手県のほぼ中央に位置し、肥沃な土地の恩恵を受け、旧石器時代にはすでに人の暮らしが営まれていました。また江戸時代には盛岡藩の南の要衝として花巻城が置かれ、城代・北松斎によって今に続く町の基礎が築かれました。

「花巻市博物館」では稗史・和賀を含む花巻地方の歴史や文化に関わる資料を収集し、常設展示室では「考古」と「歴史」を、企画展示室では「美術・工芸」の三分野にわけ、視覚的にわかりやすく展示・解説しています。また各種講座や体験学習教室なども開催し、楽しみながら学習することのできる参加型博物館を目指しています。

宮沢賢治をはじめ多くの先人を輩出してきた花巻地方。彼らのたくいまれな感性と発想を育んだ、郷土の風土と生活を伝えていきます。

140万年前の世界にタイムトリップ 足跡化石ひろば

足跡のレプリカ

1F中庭



平成12年の当館建設時、敷地内から11個のアケボノゾウ足跡化石が発見されました。「足跡化石ひろば」には、足跡のレプリカ標本と地層の剥ぎ取り標本を展示しています。また当時の状況を推定した風景画や映像によって、約140万年前の世界を知ることができるようにしています。本物の足跡化石は、当館の床下に埋め戻され、半永久的に保存されています。

ご利用案内



交通案内	距離	所要時間
東北新幹線・新花巻駅より	2km	(車で約3分)
東北本線・花巻駅より	8km	(車で約15分)
東北自動車道・花巻ICより	9km	(車で約15分)
釜石自動車道・花巻空港ICより	3km	(車で約5分)
いわて花巻空港より	6km	(車で約7分)

開館時間 午前8時30分～午後4時30分

休館日 12月28日～1月1日 ※全館燻蒸のため、臨時休館する場合がございます。

入館料(常設展のみ)

単独入館料	区分	個人	
		個人	団体(20名以上)※1人につき
花巻市博物館	小学生・中学生	150円	100円
	高校生・学生	250円	200円
	一般	350円	300円

共通入館料	区分	個人	
		個人	個人
花巻市博物館 宮沢賢治記念館 宮沢賢治童話村「賢治の学校」 花巻新渡戸記念館	小学生・中学生	2館共通	200円
		3館共通	300円
		4館共通	400円
	高校生・学生	2館共通	350円
3館共通		550円	
4館共通		650円	
一般		2館共通	550円
	3館共通	800円	
	4館共通	1,000円	

※共通入館料の団体割引はありません。

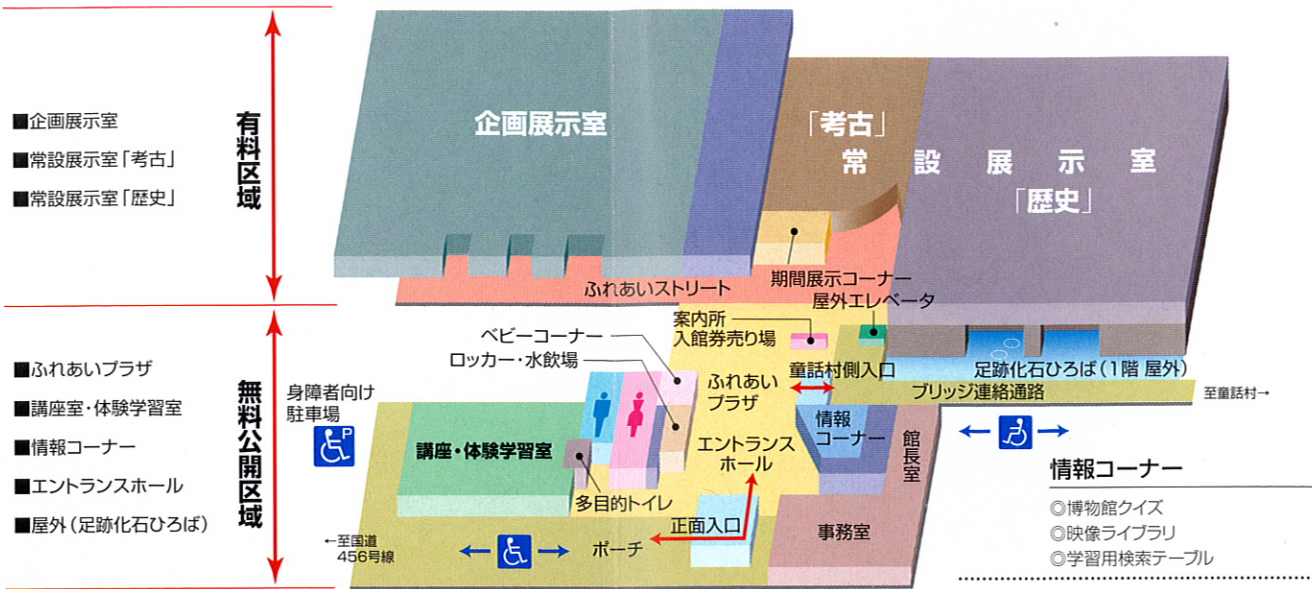
花巻市博物館 Hanamaki City Museum

〒025-0014 岩手県花巻市高松26-8-1
tel.0198-32-1030 fax.0198-32-1050

E-mail: museum@city.hanamaki.iwate.jp



案内図



**ふれあいプラザ
エントランスホール**

導入映像が花巻の歴史と文化を紹介し、展示室へと誘います。県産材のナンブアカマツを使用したフロアは明るくナチュラルな雰囲気。ブリッジ連絡通路により、童話村と直結しています。



講座・体験学習室

展示のテーマに合わせて、さまざまな講座や体験学習会を開催します。またシアターとして映像鑑賞もできるなど、多彩な利用が可能です。

企画展示室



床面積600平方メートルの広さを誇る「企画展示室」では、テーマ展や企画展、全国巡回展などの各種展示会を開催します。またスライディングウォールにより分割が可能なので、同時に複数の企画展を開催することも可能です。

期間展示



「期間展示」コーナーには館収蔵品の中の逸品を定期的に展示します。

常設展示室「考古」



旧石器時代から古代の花巻地方の歴史と生活文化をいくつかのテーマにわけて解説しています。久田野遺跡や熊堂古墳群など、遺跡からの出土品により、当時の暮らしを知ることができます。



縄文人の暮らし 縄文人の祈り 北の文化と南の文化

展示テーマ

縄文の森／縄文人の暮らし／縄文人の祈り／北の文化と南の文化／郡の設置と新しい文化

常設展示室「歴史」



中世から近代(鎌倉時代から昭和時代初期まで)の花巻を紹介しています。フロア中央は花巻開町の祖・北松斎はじめ、武家文化や城下の暮らしを知るゾーン。近代の花巻ゾーンには、昭和時代初期の花巻駅界隈の模型のほか、郷土の偉人の貴重な肉声を聞くことができる電話が設置されています。



藩とまもり 城下のくらし 近代の花巻

展示テーマ

庶民信仰の広がり／北東北の争乱と終結／花巻のまちづくり／藩とまもり／参勤交代と花巻／城下のくらし／花巻の学問と寺子屋／近代の花巻